Ⅱ　資本剰余金			
資本剰余金	32,013,626		
損益外減価償却累計額（－）	△ 15,614,375		
損益外減損損失累計額（－）	△ 524		
資本剰余金合計		16,398,727	
Ⅲ　利益剰余金			
前中期目標期間繰越積立金	16,876,023		
教育研究等改善充実積立金	299,239		
積立金	7,615,077		
当期未処分利益	2,253,584		
（うち当期総利益）	（2,253,584）		
利益剰余金合計		27,043,924	
純資産合計			119,379,511
負債純資産合計			166,316,701

注）１．当該事業年度における債務保証の総額　19,976,405千円

２．担保提供資産残高と対応する債務残高

担保提供資産残高　土地　5,470,951千円

対応する債務残高　長期借入金　2,355,309千円

なお、当該事業年度を含め４年間で総額3,446,865千円の借入を予定しており、担保設定は借入金総額に対応してなされております。

３．運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額　7,433,370千円

４．運営費交付金から充当されるべき賞与の見積額　992,703千円

５．利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの

①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額の累計　37,618,534千円

当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計　12,738,924千円

利益剰余金に与える影響額（差引き）　24,879,610千円

②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療器機等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計　1,279,312千円

③　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたもの　741,903千円

④　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたもの　363,089千円

27,263,916千円

損　益　計　算　書

（平成25年４月１日～平成26年３月31日）　（単位：千円）

経常費用				
業務費				
教育経費		1,702,844		
研究経費		2,994,445		
診療経費				
材料費	11,040,632			
委託費	3,094,743			
設備関係費	4,274,821			
研修費	3,912			
経費	1,504,480	19,918,590		
教育研究支援経費		2,271,071		
受託研究費等		2,511,349		
受託事業費等		225,384		
物件費　計		29,623,685		
役員人件費		223,417		
教員人件費				
常勤教員給与	8,164,996			
非常勤教員給与	270,657	8,435,653		
職員人件費				
常勤職員給与	9,338,277			
非常勤職員給与	3,993,135	13,331,412		
人件費　計		21,990,484		
業務費　計			51,614,170	
一般管理費			964,492	
財務費用				
支払利息		744,476		
その他		25	744,501	
雑損			3,309	
経常費用合計				53,326,473
経常収益				
運営費交付金収益			14,113,637	
授業料収益			1,285,793	
入学金収益			197,710	